

つながって広がって 市民活動センター

みんなの笑顔が集う場所、いなべ市市民活動センター（以下センター）をご存知ですか？

いなべ市役所員弁庁舎の西隣、員弁健康センターの2階にセンターはあり、ボランティア活動など、市民活動をする人や団体の活動の支援をしています。

誰もが豊かに安心して暮らす地域や社会をつくるためには、地域の皆さんの力が欠かせません。一緒に、まちづくりに参加してみませんか。



NPO 法人いなべ市民クラブ結成 1 年



いなべ市市民活動センターを市が外部に委託することになり、「いなべのセンターは市民の手で運営しよう」と、いくつかの市民活動団体のメンバーが中心となって、特定非営利活動法人いなべ市民クラブを平成 26 年 10 月に立ち上げました。

センター運営の委託を受けて、今年 4 月に 1 年を迎え、多くの人にご利用いただいています。それぞれの想いを実現しやすく、楽しい活動ができるセンターを目指しています。ぜひ、皆さまもご利用ください。今後ともよろしくお祈りします。

特定非営利活動法人いなべ市民クラブ 理事長 陰地吉照

約 120 の市民活動団体が登録

市民活動を行うときに共通して必要なものは、活動を広げたいときや活動に困ったときの支援。市内の市民団体が増え、それぞれのニーズに対応するため、市では、平成 20 年に情報発信と収集、相談業務など総合的に市民活動を支援するいなべ市市民活動センターを開設しました。

平成 20 年の開設以来、利用者は年々増え、平成 26 年度には延べ約 2800 人が利用されました。昨年 4 月にはさらに利用しやすいセンターを目指し、いなべ市から「特定非営利活動法人いなべ市民クラブ」に事業を委託しています。

現在、いろいろな分野をテーマに活動する約 120 の市民団体（法人、NPO 法人、任意団体、個人を含む）がセンターに登録し、地域や分野を超えて活動されています。

誰かの役に立つということ

市民活動と一言でいっても、その活動はさまざま。子育てをテーマに活動する団体、地域の高齢者が元気でいられるよう定期的にサロンを開催する団体、楽器やダンスなどをいろいろな施設で披露する団体…。どの団体も、それぞれの活動が誰かを助け、誰かの心を笑顔にしています。

- そして、それらの活動は義務でも、ノルマでもありません。ある団体の会長にボランティアを続ける理由を伺うと、「最終的には自分のためかな」と答えられました。その活動は人から人へとつながり、広がっています。

センターの 5 つの機能

- ネットワーク機能
各団体のネットワークを築き、それぞれの活動が活かされるようにします。
- コーディネーション機能
市民活動をしたい人と市民活動をしている団体をつなぎます。
- 活動の個別支援機能
・会議や活動状況の情報交換の場所を提供します。
・会報などの印刷に必要な機器を設置しています。
- 活動促進の学習・研修機能
講座や意見交換会など、学び合う機会を企画します。
- 情報提供機能
情報誌の設置、インターネットの利用など情報の発信および収集を行います。

VOICE

開設以来、利用しています。会の冊子を作る時に、アドバイスをいただくなど、活動の手助けをしてもらっています。ふるさといなべ市の語り部の会
会長 伊藤忠さん



市民活動って？

一般的に市民活動とは、社会の課題を解決するため、自主的に行う社会貢献活動と言われます。

固く考えず、人と人とのつながりを通じて、興味があることに取り組んでいただけたらと思います。

自分らしい方法で自分の心が楽しくなるような活動をしていただきたいと思います。

センター長 辻久好



センター利用団体を

突撃取材



12月初旬、センターを利用する団体を突撃取材。

出会ったみなさん全員が活動中にもかかわらず、手を止めたり、会話にまぜていただいたりと温かく迎えてくれました。どの団体も仲間を大切に、自分たちのペースで活動していました。各団体ともにメンバー募集中。「この春、ちょっと始めてみようかな」と思われたら、ぜひ、センターにお越しください。



VOICE

他の団体の活動状況を教えていただいたり、人的交流を図っていただいたりするので、とても助かっています。

放課後子ども教室ほくせい
事務局長 小川時生さん

いなべ点訳友の会 (東員点訳友の会いなべ支部)

パソコンで書籍を点訳し、日本点字図書館にデータを寄贈しています。「自分の作業が誰かのためになる」という想いで活動をして



VOICE

センターは会議に使わせていただきます。会議中にも印刷ができ、とても便利です。雰囲気良く、話し合いもスムーズに進みます。員弁地区更生保護女性会
会長 伊藤久子さん



認知症予防ボランティア かのん

月に2回、認知症予防のため、高齢者を対象に頭を使うゲームや楽器演奏などを行う「みのり教室」。かのんのメンバーも参加者もみんなが一緒に楽しみながら参加していました。教室が行われた2時間はずっと笑顔があふれていました。



YY パソコン塾

週1回、ワイワイ楽しくパソコンを学んでいます。主催者で講師の出口信明さんがとても丁寧に教えてくれます。取材をした日は、18人が年賀状の宛名を作っていました。1回100円で参加でき、そのお金の大半は障がい者施設に寄付されています。

あ~ちゃんので

子どもたちの笑顔を見守ることを目的に活動中。手作りのおもちゃを子育て支援センターにプレゼントしたり、なかよし広場のイベントのお手伝いをしたりしています。この日はイベントで配布するティッシュの準備をされていました。



員弁地区更生保護女性会

犯罪のない明るいまちづくりを目指し活動しています。普段は子どもたちと一緒に料理教室や、コンサートを開催するなど、子どもの輝く笑顔のために活動の発行準備を行っています。

みんなの想いが集結

ボランティアのつどい

12月12日(土)、員弁老人福祉センターでボランティアのつどいが開催されました。毎年、市民活動センターと社会福祉協議会が共同で開催しています。今年は66人が参加。グループ毎にボランティアについて、話し合いました。これを機にまた、新しい活動が生まれそうです。



なよの音

Linkや社協だよりを、CDやカセットに音声吹き込み、目の不自由な人に配っています。聞き取りやすいよう、発音やスピードなどに



※吹き込みは員弁老人福祉センター

VOICE

センターは地域社会・福祉・高齢者・子育てなど市民が主役の市民活動の拠点です。地味ではありますが、堅実な実績が誇れます。いなべ市在宅介護者家族の会「だいふくの会」
会長 池田秀夫さん

